

令和4年度(2022年度) 関東地区調整機構(関東支部)事業報告

【令和4年度 関東地区実務実習状況】

令和4年度における新型コロナウイルス感染症新規感染者数の著しい増大(第7波、第8波)は見られたものの、前年度と比較して重症者数の増大は抑制され、医療現場のひっ迫した状況は限定的に推移した。本感染症への理解と継続的なワクチンの接種が進み、学生の体調管理・感染対策も徹底されたことなどから、薬学実務実習は、学生のコロナウイルス感染に関連した大規模クラスターの発生などのトラブルもなく、ほぼ無事に終了することが出来た。また一部の実習内容(在宅訪問、病棟活動など)については制限を受けつつも、概ね全ての施設で臨地実習を行うことが出来た。

- ・令和4年1月28日 令和3年度Ⅳ期実習中ならびに令和4年度Ⅰ期実習開始にあたり、再度「緊急事態宣言発令時における実務実習に関するお願い」(3回目)を調整機構委員、各都県薬剤師会および各都県病院薬剤師会あてにメール配信し、これまでの方針(実務実習の継続、感染対策の徹底など)の継続を周知した。
- ・令和4年2月4日 大学委員宛てに、「実習開始前の受入れ施設との事前打合わせについて」を発信し、大学と施設間の連携について、再度協力を依頼した。
- ・令和4年2月21日 Ⅰ期実務実習開始(至5月8日)
＜まん延防止等重点措置発出:1月21日～3月21日(東京・神奈川・千葉・埼玉)＞
- ・令和4年4月14日 文科省・厚労省「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の各学校、養成所、養成施設の対応及び実習施設への周知事項について」
- ・令和4年4月21日 大学委員宛てに、薬学教育協議会「薬学実務実習に関するガイドラインに関するヒアリングについて」の回答を依頼
- ・令和4年5月23日 Ⅱ期実務実習開始(至8月7日)
- ・令和4年8月22日 Ⅲ期実務実習開始(至11月6日)
- ・
- ・令和4年11月21日 Ⅳ期実務実習開始(至令和5年2月19日)
- ・令和5年1月28日 「緊急事態宣言発令時における実務実習に関するお願い」

【今後の方針】

【緊急事態宣言発令時における実務実習に関するお願い】(令和3年1月7日)を継承し、感染対策を徹底して、学生にとって実り多い実務実習を円滑に実施する。

1. 総会 / 委員会の開催について

- 1) 運営委員会2回(令和4年4月18日、同年12月21日:関東地区調整機構事務所)
- 2) 総会2回(令和4年4月25日、同年12月21日:日本薬学会長井記念館)
- 3) 指導薬剤師養成小委員会3回(令和4年7月27日、令和5年2月5日、2月20日:ウェブ会議)

2. 実務実習施設の割り振り調整作業について

- 1) 令和5年度病院・薬局実務実習の割り振り調整について

2022年度の割り振り調整実績を踏まえて、2023年度の割り振りに向けた対応として、各期にバランスよくエントリーすることを要請した。2022年度の割り振りは例年通り3回の調整で完了した。

2) 令和5年度ふるさと実習（地区外）の割り振りについて

令和5年度の地区外（他地区）への割り振り結果は、病院39名、薬局40名で東北地区が比較的多かった。また、地区外からの割り振りは東北地区、東海地区、近畿地区、中国・四国地区、九州・山口地区からあり、病院29名、薬局34名で東海地区が比較的多かった。

3. 実務実習の円滑な実施に向けた事業等（トラブル、データベース、ふるさと等）について

(1) ふるさと実習（地区内外）の推進

ふるさと実習の推進のための対策を継続的に検討することとした。

(2) 令和4年度実務実習の円滑な実施と評価に向けた取り組み

1) 各期について実務実習実施状況調査の実施

第Ⅰ～Ⅳ期実務実習について、各大学および地区病院薬剤師会・薬剤師会に実務実習実施状況調査を行った。トラブルに関してはこれまでと類似の事例が報告され、コロナウイルス新規感染者数の著しい増大のなか、実習生自身の感染ならびにその家族の感染、さらに実習施設スタッフの感染ならびにその家族の感染による実習の一時中断の事例報告が増大した。

2) 実務実習に関するトラブル事例の収集と防止策の検討

実習状況報告のほか、トラブル事例を収集して大学小委員会にてトラブル解析および対応策の検討を行い、総会にて報告した。

3) 良い実習事例に関する実例報告会の開催

大学および地区病院薬剤師会・薬剤師会から良い事例を収集した。また実務実習向上委員会において良い事例を選出し、令和5年4月28日に良い事例に関連した報告会を予定している。

(3) 実務実習の質の担保への取り組み

実習施設概要および認定実務実習指導薬剤師のデータベースの更新し活用を推進した。各都県薬剤師会・病院薬剤師会での施設概要データベースの活用を推進し、各地区での実務実習の質の向上の取り組みを促進した。

4. 認定実務実習指導薬剤師の養成 / 認定実務実習指導薬剤師の資質向上について

(1) 改訂プログラムによる認定指導薬剤師養成ワークショップの開催

令和4年度は、関東地区調整機構が主催する座学講習会（養成、更新）を2回と、認定認定指導薬剤師養成ワークショップを12回（1P）開催した。なお受講者については、「来年度の受け入れ（手上げ）のために、今年度中に認定WS、座学講習会を実施しないと指導薬剤師がいない施設」とした。また受講者は2週間前からの同居家族を含む健康状態の管理、開催時の感染予防対策に同意をした方のみとした。

養成講習会：

第1回：2022年4月17日 千葉県薬剤師会館（千葉県薬剤師会） 24名

第2回：2022年7月10日	千葉県薬剤師会館（千葉県薬剤師会）	40名
第3回：2022年7月3日	昭和薬科大学（神奈川県薬剤師会）	77名
第4回：2022年7月31日	群馬県薬剤師会館（群馬県薬剤師会）	20名
第5回：2022年8月28日	山梨県医師会館（山梨県薬剤師会）	24名
第6回：2023年2月19日	日本薬科大学（埼玉県薬剤師会）	50名
第7回：2022年11月6日	星薬科大学（東京都薬剤師会）	86名

更新講習会：

第1回：2022年11月3日	千葉県薬剤師会館（千葉県薬剤師会）	20名
第2回：2022年11月6日	星薬科大学（東京都薬剤師会）	31名
第3回：2022年11月23日	茨城県薬剤師会館（茨城県薬剤師会・茨城県病院薬剤師会）	60名
第4回：2023年2月5日	神奈川県総合薬事保健センター（神奈川県薬剤師会）	40名
第5回：2023年3月5日	山梨県薬剤師会館（山梨県薬剤師会）	20名

ワークショップ：

第1回：2022年5月3、4日	千葉県薬剤師会館（千葉県薬剤師会）	1P3S
第2回：2022年7月17、18日	横浜薬科大学（神奈川県薬剤師会）	1P3S
第3回：2022年7月17、18日	千葉県薬剤師会館（千葉県薬剤師会）	1P3S
第4回：2022年8月6、7日	城西大学（埼玉県薬剤師会）	1P3S
第5回：2022年9月3、4日	高崎健康福祉大学（群馬県薬剤師会）	1P3S
第6回：2022年9月18、19日	山梨県医師会館（山梨県薬剤師会）	1P3S
第7回：2022年9月18、19日	神奈川県総合薬事保健センター（神奈川県薬剤師会）	1P3S
第8回：2022年10月9、10日	昭和薬科大学（神奈川県薬剤師会）	1P3S
第9回：2022年11月26、27日	帝京平成大学（東京都薬剤師会）	1P3S
第10回：2023年1月8、9日	星薬科大学（東京都薬剤師会）	1P3S
第11回：2023年1月8、9日	日本薬科大学（埼玉県薬剤師会）	1P3S
第12回：2023年1月8、9日	星薬科大学（東京都薬剤師会）	1P3S

(2) 認定指導薬剤師のためのアドバンストワークショップの開催

第1回：2022年6月5日	帝京平成大学（東京都薬剤師会）	17名
第2回：2023年1月15日	茨城県薬剤師会館（茨城県薬剤師会）	12名

(3) 認定指導薬剤師の資質の向上のためのアドバンストワークショップの開催

第1回：2023年1月22日	帝京平成大学（東京都薬剤師会）	45名
第2回：2023年1月29日	日本薬科大学（埼玉県薬剤師会）	21名
第3回：2023年2月23日	山梨県医師会館（山梨県薬剤師会）	25名
第4回：2023年3月12日	帝京平成大学（東京都薬剤師会）	58名
第5回：2022年12月4日	栃木県薬剤師会館（栃木県薬剤師会）	17名
第6回：2023年3月19日	帝京平成大学（東京都薬剤師会）	55名

(4) 大学の若手タスク養成 WG の立ち上げ（特別委員会を中心に実施）

大学主体で行う指導薬剤師養成に関わる後継者養成のため、大学教員を対象に臨床系・教育系あるいは連携を取ることが必要な教員などを大学から参加者として推薦して頂き、若手タスク養成のためのワーキンググループを立ち上げ、令和 5 年度より活動を開始することとした。

5. その他